

## CLTI・足病の看取りを考える

2023年3月吉日  
代表理事 大浦紀彦

AAAでは、毎月第1木曜日にcase study club（症例検討会）をzoomで開催しています。2023年の初回は、4月6日木曜日19時より開始いたします。今回のテーマは「CLTI・足病の看取りを考える」です。CLTI・足病では、すべての患者の足を救済し、歩行させて社会復帰させることができるわけではありません。10-20%くらいの患者は、足を救えず、場合によってはそのままお看取りをすることになります。そこでadvance care planningなどが話題になるわけですが、患者や家族とお話をしてどこでお看取りをするのかを決めて治療にあたることになります。高知県は、日本の10年後のモデルと言われるようにCLTIの患者さんの年齢も80歳を超えることが多く、家族も高齢であるため在宅での看取りは難しく、病院での看取りが多いといわれています。東京・神奈川でも病院でも一人暮らしが多いため、病院での看取りは多いですが、在宅で看取ることができるケースもあります。今回は、高知・東京・神奈川での状況について3名の先生よりお話をいただき、CLTI・足病の看取りについて考えてみたいと思います。

開催日時：2023年 **4**月 **6**日(木) 19:00-21:00  
参加費 無料

- 1.病院でのCLTIの看取りについて  
岡村病院 看護師 田内美樹先生
- 2.病院での治療と在宅での治療を使いながらの看取り  
TOWN訪問診療所 理事長 木下幹雄先生
- 3.末期CLTI・透析困難症の看取り  
総合高津中央病院 副看護部長 藤井さつえ先生

参加申し込みは右QRコード  
または下記URLより登録してください。

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_xOew2SpXTmSeKuYYfx\\_CXQ](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_xOew2SpXTmSeKuYYfx_CXQ)



[Theater - Act against Pressure Injury](#)

